

大楽毛中 2月の行事

日	曜	行 事	放課後学習
1	土	土曜活動日 授業参観・懇談会(1、2年)	
2	日		
3	月		○
4	火	感冒調査 スクールカウンセラー来校 部活動休止 外国語巡回指導 定時退勤日	○
5	水	学力テスト(1~3年)	
6	木	小中合同研修会(小学校) 1、2年学年末テスト範囲提示	
7	金	新入生保護者説明会 13:30~ 漢字検定 プログラミング授業(3年技術)	○
8	土	釧路教育研究センター「教育講演会」13:30~	
9	日	釧路高専一般学力検査	
10	月	朝会 公立高校推薦入試	○
11	火	成人の日	
12	水	感冒調査 学校図書館地域開放日	○
13	木	私立高校A日程:武修館高校一般入試 パワーアップ週間(1、2年)~19木	○
14	金	新入生体験入学 11:15~	○
15	土		
16	日		
17	月	職員会議 部活動休止 定時退勤日	○
18	火	感冒調査 生徒会活動日 私立高校B日程入試 部活動休止 定時退勤日	○
19	水	公教研 部活動休止 定時退勤日	
20	木	学年末テスト(1、2年)	
21	金		○
22	土		
23	日	天皇誕生日	
24	月	振替休日	
25	火	感冒調査 スクールカウンセラー来校 教育指導監訪問	
26	水	学校図書館地域開放日	○
27	木	第5回コミュニティ・スクール協議会 18:00	
28	金		○

学校だよ! **もうすぐ 大楽毛学園**

令和7年1月24日発行 No.11

慌ただしい時代だからこそ

大楽毛小学校 校長 富田直子

新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。3学期が始まり、子どもたちの声が学校に戻ってきました。「やっぱり子どもたちの熱量ってすごいですね。」職員の声。学校は子どもたちあってのものだとつくづく感じます。

さて、令和7年は大楽毛小学校、中学校にとって大切な1年になります。ご案内のとおり、令和8年4月の「大楽毛学園」開校までのカウントダウンが実質的に始まります。「大楽毛学園」になって「大楽毛小学校」そのものがなくなるわけではありませんが、大正9年に釧路区釧路第二尋常高等小学校大楽毛特別教授校として発足して105年、昭和5年に釧路市大楽毛第一尋常小学校と改称(のち昭和22年に釧路市立大楽毛小学校と改称)して95年、地域とともに100年あまり、この学校には、そしてこの校舎には長い歴史とともにたくさんの地域の方々の思いが詰まっている、そのことに心から感謝をし、しっかりとその思いを引き継いで行かなければ、と思っているところです。

短い冬休みでしたが、私も子どもたちに「計画的に」と言った手前、「少し落ち着いて本を読もう」と決めて過ごしてみました。最近仕事以外の本は、電子書籍を活用しています。もちろん紙の良さもわかっているつもりですが、家で読みたいと思った瞬間にダウンロードでき、小さい字が辛いお年頃のため拡大してゆっくりとタブレット端末でページをめくる良さも最近感じています。

今回読んだ本の一冊が「なぜ働いていると本が読めなくなるのか~疲れてスマホばかりみてしまうあなたへ~」(三宅香帆著)。この本は「本が読めないから会社をやめました」というフレーズから始まるのですが、一気に読み切ったことは、「日常に『余白の時間』って大切かも」ということでした。スマホやタブレットを使う良さは、自分の必要な情報を瞬時に与えてくれること。非常に効率的で満足度も高い。それに比べて読書はというと、読むことで必要な知識は得られるが、読みながらいろいろなことを考え、思い、時には心を揺さぶられる状況が生まれる。ただ、心に余裕のない日常においてそれは「ノイズ(雑音)」として感じられるため、「スマホの方が楽」という事態を招くというのです。本書は、そんな世の中で、そんな働き方でのよいのですかと警鐘を鳴らしていました。

本校では、毎週水曜日、おはなし会の皆さんに年間を通して読み聞かせをしていただいています。きっと子どもたちは物語を聞き入りながら、様々なことを考え、思いを巡らせていることなのでしょう。なんだか心がほっこりする時間。それを「ノイズ」と片付け遠ざけてしまっているのでしょうか。大人も含め、たまに立ち止まってノイズ入りの読書に浸る、心に栄養を与える、慌ただしい時代だからこそそんな時間が必要だと感じています。

大楽毛小 2月の行事

日	曜	行 事	読み聞かせ	推進G	まなびや
1	土				
2	日				
3	月	朝会 第1回子ども熱議 選挙運動 幼保引継ぎ(スポーツ幼) 6年特訓			◎
4	火	外国語巡回指導 職員会議			
5	水	児童会選挙立会演説会 選管 指導部会 幼保引継ぎ(風の子)	○		○
6	木	公開研究会 小中ジョイント協議会 特別時程 選挙結果発表		△	
7	金	フッ化物洗口 SC来校 大楽毛中新入生保護者説明会			
8	土	釧路教育研究センター「教育講演会」13時半			
9	日				
10	月	研修 避難訓練			
11	火	建国記念の日			
12	水	授業参観・懇談会(低)	○		○
13	木	授業参観・懇談会(高) メディアコントロール週間(~19日) 図書館バス			
14	金	授業参観・懇談会(中) 6年生中学校体験入学			○
15	土	防火かるた大会(本校3チーム出場)			
16	日				
17	月	朝会(委員会反省) 職員会議		○	
18	火			○	○
19	水	公教研 特別時程 5・6年給食カット 幼保引継ぎ(よしの園)	○	○	
20	木	6年生を送る会 PTA給食試食会		△	○
21	金	特別時程 定時退勤日			
22	土				
23	日	天皇誕生日			
24	月	振替休日			
25	火	ALT(4・5・6年) 研修			
26	水	メンター研修 6年生エコ教室(午後)	○		○
27	木	図書館バス			
28	金	定時退勤日			○

新学期がスタートして早くも10日。子供たちは元気に学習、運動に励んでいます。来週からはスケート参観週間です。頑張る子供たちの様子をぜひ見に来てください!

今日はこれを頑張ろう! (「釧路っ子共に育てる10カ条」より)

「感謝を込めてありがとう」ありがとうは心に響く一番短いほめ言葉。思いを言葉で伝えましょう。



感謝状をいただきました！

1月24日に釧路地方法務局、釧路人権擁護委員連合会から、「全国中学生人権作文コンテスト」の全校での取組に対して感謝状をいただきました。これは10年以上にわたって毎年出品していること、2年生を中心に全校で取り組んで出品したことなどから、中学生の人権意識の高揚のために尽力したことが評価を受けました。

さらに、1月24日には釧路市共同基金委員会から国民たすけあい共同基金活動「赤い羽根共同基金」の取組に対して感謝状をいただきました。今年生徒会が工夫を凝らし、校内での基金活動のほかに、10月の吹奏楽部の地域演奏会の際に、地域基金活動を実施しました。例年より多額の浄財を寄付することから、釧路市の社会福祉事業の推進に貢献できました。他にも、教職員は「歳末たすけあい基金」にも協力しています。このように地域福祉をはじめ、様々な社会に貢献できる取組を大楽毛中学校は実施していきます。

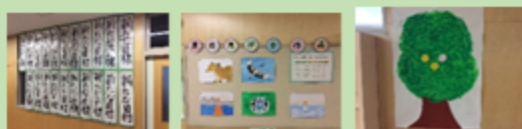


大楽毛中の読書活動を充実させています

1月19日に図書委員会を中心に「図書購入イベント」を行いました。本校では毎日の朝読書の時間の設定、学校図書館地域開放、市中央図書館からのサポートなど今年度もより本に親しむ心を育てるために、読書活動の充実を図ってきました。今回はブックスヒロセ様にご協力いただき、実際に自分たちで本を選び、学校図書館の充実に取り組むことができました。

「大楽毛中学校ギャラリー」小中合同の取組「ステ木」をどうぞご覧ください！

校内には国語の授業で取り組んだ書き初めを展示しています。生き生きとした筆使いの作品がいっぱい。美術同好会の「わたしのまちのたからもの作品展」の出品作も展示しています。そして「みんなの良いところや行動をたくさんほめて、メッセージを載せて素敵なお木」を作る、小中合同の取組も行っています。「ステ木（素敵なお木）」の完成が楽しみです。



大楽毛中学校ホームページ
大楽毛中学校では学校の様子や連絡事項等をホームページに掲載しております。左のQRコードからご参照ください。

令和7年、本年もどうぞよろしくお願いいたします

令和7年が始まりました。昨年、たくさんの方々から応援いただきながら、家庭・地域・校区小学校・近隣学校と連携し、生徒一人一人の個性と能力を生かす教育活動の充実を進めることができました。昨年の感謝を申し上げると共に、本年もどうぞよろしくお願いいたします。20日間の冬季休業中は比較的気候にも恵まれ、学校閉庁期間では降雪はあったものの、大がかりな除雪作業もなく、一安心でした。休業中の学習を支える取組として「冬休み学習会」「冬休み学習室開放」を実施して、たくさんの方が主体的な学びを深めることができました。3学期においては、学習面では日常の授業はもちろん、12月実施の釧路市標準学力検査での生徒の学力の状況や課題を把握・分析し、成果と課題を明らかにし、学習指導の工夫・充実を図ります。生活面では教育相談活動を一層充実させて、生徒一人一人の成長に向け、丁寧に親身に対応することに努めます。2月には新入生保護者説明会、体験入学も実施して、新入生を迎える準備を進めます。「自他を大切にしながら、夢の実現に向けて努力し続ける生徒」を目指す姿として、校訓「ペガサスの如く天を翔けよう」を胸にがんばります。変わらぬ、ご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



冬休み「学力向上」の取組、がんばりました！

冬休みは本校の学力向上の取組として「冬休み学習会」と「冬休み学習室開放」を行いました。非常に盛況でした。2日間の講座形式の学習会では、普段の授業の再確認やテスト対策と充実した時間になりました。年明けの4日間の「冬休み学習室開放」では時間や、休憩することも忘れず、落ち着いた環境で取り組むことができました。

受験生がんばれ！3年生は「入試」が始まりました！

3年生の入試も始まっています。私立・高専の推薦、特別支援学校、高専・私立一般、公立推薦そして3月には公立高校の一般入試と続きます。3月14日は「卒業証書授与式」です。自らの進路希望実現のために、生徒たちは毎日、がんばっています。ご家庭と学校で協力し合い、子どもたちをしっかりとサポートしていきたいと思っております。中学校では、生徒一人一人の体調管理、心の健康を支えます。ご家庭でも受験勉強、入試やテスト対策の時間確保と健康管理、不要な外出を控える等のお願いも含め、ご協力ください。中学校では生徒一人一人の進路選択から決定に向けて、入選関係の業務をしっかりと行っていきます。引き続き、ご心配なことはいつでもご相談ください。

「公開研究会」を開催します！

来る2月6日(木)に本校の様々な取組を広く発信するため公開研究会を開催いたします。研究会では、中学校の山内先生、永村先生による6年生算数、1年生音楽の乗り入れ授業を公開。午後には3・4・5年生の授業を公開いたします。また、義務教育学校「大楽毛学園」開校に向けた取組等について、発表も行います。地域や保護者の皆様にもぜひ授業をご覧いただきたいと考え、お知らせいたします。

【日時】2月6日(木)
11:15~乗り入れ授業公開
13:25~4・5・6年生授業公開
【参加方法】
通常の参観日等と同じように、児童玄関からお入りください。出席される場合は、メモや電話で予めお知らせくださいますと準備の都合上助かります。



令和6年度釧路市立大楽毛小学校公開研究会一次案内
大楽毛学園開校へ向けて
連携で広がる、学びの力
令和の日本型学校教育を具現化する個別最適で協働的な研修
2.6木 11:00~15:45
「自ら学びとる」人
釧路市授業スタンダードを踏まえた授業改善(1/2年次)
子どもを主眼とした授業への転換「教わる」意識から「自ら学びとる」意識を目指し、日々の学びの場である校内研修も変革する挑戦をしました。研修会を通じて、一人ひとりが主体的に新たな「知」や「思い」を構築していきけるように、一緒に学びませんか？
話題提供授業
工藤 夏希
自己決定の場の提供グループ
「表裏する喜び、豊か学びあふれ合う」
3年国語科
「おにたのぼうし」
日高 慶
具體的な人間関係の育成グループ
「誰々の成長を大切にしたい」
4年算数科
「小数のわり算とかけ算」
廣 拓馬
自己存在の場を構築するグループ
「自分の成長」
5年国語科
「まんがの方法」
プログラム
11:00 受付
11:15 大楽毛中学校乗り入れ授業
・ 算数 算数 1年1年1組授業
・ 音楽 音楽 1年1年1組授業
12:45 受付
13:00 研修概要、小中ジョイント説明
13:25 話題提供授業
・ 国語 国語 2年2年1組授業
・ 算数 算数 2年2年1組授業
14:20 研究協議会
15:10 研修者・御礼
・ 上野教育実践研究センター代表理事 高橋 聡子
・ 釧路市教育委員会事務局 藤田 美穂
・ 釧路市教育委員会事務局 藤田 美穂
お申込み
お問合せ
お問い合わせはお電話にて、お申込みはWEBフォームにてお願いいたします
0154-57-8014
大楽毛小学校
084-0917 釧路市大楽毛4-10-11 教頭：池 授業改善部：廣

2月の帰宅時刻は16:30

2月になると、少しずつ日が長くなってきているように感じられますね。でも、まだまだ冬将軍は居座っています。暖かい服装で、時間に余裕をもって行動するように心がけましょう。

3学期はまとめと仕上げ

3学期が始まりました。3学期は、6年生が44日間、5年生以下は46日間となります。短いですが大事な3学期です。これまでに学習してきたこと、努力してきたことの「確かめ」、「仕上げ」をし、次の学年への「展望」をする時期です。今年度も本校の目標「四つ葉のクローバー(進んでチャレンジ・やさしさ・あいさつ・考えよう)」を意識して生活し、学習面、生活面両方で大きく成長した子供たち。次の学年に向けてさらに自分を成長させるため、それぞれがこの3学期も頑張りましょう。応援、よろしくお願いいたします！

ご協力をお願いいたします！

日頃より保護者の皆様におかれましては、児童の安心安全のためにご配慮をいただいていることに感謝申し上げます。降雪・降雨により、児童の通学路の道路状況がよくない状況が続いています。

学校では

- ① 歩道と車道の区別のない道路は端を歩く。
- ② 車は急に止まれないので、飛び出しをしない。信号が青に変わっても左右の確認をする。
- ③ 雪山に登らない。雪山から滑って遊ばない。
- ④ 雪投げなど遊んで帰らない。

その他、学年の成長段階に合わせた内容で指導しています。また、保護者の自家用車による児童の送迎時には、

- ① 歩行児童の安全を優先でお願いします。特に、王子マテリア敷地から学校側に渡る横断歩道の無い場所では、一旦停止して児童を安全に渡らせてください。
 - ② 駐車場内では、「徐行運転」と「右回りのロータリー方式」で入出してください。低学年の下校時には、児童がスケートリンクへの移動で駐車場内を通過します。時間によっては、送迎の時間と重なることがあります。児童の移動を優先でお願いします。
- ★学校敷地内の掲揚塔付近は来客並びに放課後等デイサービスの送迎車など許可車両のみの駐車スペースです。お迎えの保護者の方は停めないでください。